

☆ 早春の湿地観察会～両生類編～を行いました（2月24日） ☆

早春に産卵するアカガエルたち。今年は2月2日に初確認でした。当日は気温6.5℃と寒く、アカガエルたちの鳴き声や姿を見ることができませんでした。毎年トンボ池で産卵するニホンヒキガエルもまだ気配なし。今冬の冷え込みのせいでしょうか。それでも、たくさんの卵塊やカスミサンショウウオを見つけることができ、春の訪れを感じました。



特別ゲスト、サポーターズ会員さん飼育のヒキガエル。
夢公園でも、トンボ池で毎年産卵が見られます。



アカガエル類の卵塊。
約1500個の卵が一塊になっています。



湿地にはアカガエルの卵塊がたくさん見つかりました。



メダカ池近くで見られたタカのなかま。ノスリだそうです



湿地でカスミサンショウウオも見つかりました。



見つかったカスミサンショウウオのオス